

2. 平成21年度 主な事業

平成21年度は、4つの重点戦略に基づき、以下の事業に取り組みます。

2.1 自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり【活力】

実施する主な事業

完成・供用事業

恩納南バイパス[L=4.1km 部分暫定供用]

新規事業

【直轄事業】

公園

国営沖縄記念公園首里城地区において、「黄金御殿・寄満」「近習詰所」の整備に着手します。

継続事業

【直轄事業】

- 豊見城東道路
- 那覇西道路
- 豊見城道路
- 糸満道路
- 恩納バイパス
- 恩納南バイパス
- 那覇港泊ふ頭地区大型旅客船ターミナル整備事業(耐震)
- 那覇港臨港道路整備事業(空港線・沈埋トンネル)(浦添線)
- 石垣港新港地区大型旅客船ターミナル整備事業
- コザ交差点改良事業
- 嘉手納交差点改良事業
- 那覇空港エプロン新設

【補助事業】

- 那覇港浦添ふ頭地区国内物流ターミナル整備事業
- 都市計画道路 松山線

成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H19 (実績)	H20 (見込み)	H24 (目標)
沖縄都市モノレール利用客数	人/日	31,350	38,000	37,500	42,000
復元・創出された砂浜の面積	ha	67	98	104	121
沖縄の港湾への大型クルーズ船の寄港回数	回	70	61	97	100
都市公園の整備	m ² /人	7.9	9.7	10.2	14.0

(注)指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
沖縄都市モノレール利用客数	H20年度は見込値
沖縄の港湾への大型クルーズ船の寄港回数	那覇港、平良港、石垣港等、沖縄県内港における寄港回数
都市公園の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・公園面積は、国・県営公園についてはH20年度末時点の供用面積、市長村営公園は実績値の推移からH20年度末時点を推定。 ・都市計画区域人口は、実績値の推移からH20年度末時点を推定。

2.2 安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり【安全】

実施する主な事業

完成・供用事業

【補助事業】

地すべり

南城市の小谷地区において、小崩壊や亀裂等が多数みられる斜面下の災害時要援護者施設、住宅を保全するために地すべり対策事業で整備を促進してきた「小谷地区地すべり対策事業」の完成を目指します。

海岸

嘉手納町の水釜海岸において越波による被害を防止するために整備を促進してきた「水釜海岸高潮対策事業」の完成を目指します。

新規事業

【補助事業】

急傾斜

豊見城市上田地区において、斜面崩壊が発生している箇所での住宅の安全を確保するため、「上田(1)地区急傾斜崩壊対策事業」を新規に着手します。

海岸

・宜野座村の松田潟原海岸において、老朽化により防護機能が低下した護岸の改良を行うため、「松田潟原海岸堤防等老朽化対策緊急事業」を新規に着手します。
・うるま市の中城湾港海岸豊原地区、座間味村の安護の浦海岸阿佐地区及び宮古島市の平良港海岸パイナガマ地区において、老朽化により防護機能が低下した護岸の改良を行うため「老朽化対策緊急事業」を新規に着手します。

継続事業

【直轄事業】

- 沖縄東部河川総合開発事業 億首ダム
- 沖縄北西部河川総合開発事業 大保ダム
- 那覇港泊ふ頭地区大型旅客船ターミナル整備事業(耐震)【再掲】
- コザ交差点改良事業【再掲】
- 嘉手納交差点改良事業【再掲】
- 与座地区歩道整備
- 橋梁の耐震補強
- 法面等の防災対策

【補助事業】

- 安里川広域河川改修事業
- 小波津川総合流域防災事業
- 安里地区特定緊急地すべり対策事業
- 熱田地区地すべり対策事業
- 伊原地区通常砂防事業
- 東江海岸高潮対策事業

成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H19 (実績)	H20 (見込み)	H24 (目標)
多目的ダムによる 安定供給可能人口	万人	84	94	94	111
洪水氾濫防止のために整備され た河川の延長の割合	%	57	61	61	64
土砂災害から保全される人命保 全上重要な施設数 (うち急傾斜地)	施設 (施設)		16 (2)	16 (2)	40 (10)
土砂災害危険箇所を有する市町 村のうち、ハザードマップを作成・ 公表し、かつ防災訓練等を実施し た市町村の割合	%		6	9	100
下水道による 都市浸水対策達成率	%		39	41	48
災害時における緊急物資輸送に 資する岸壁の整備達成度	%	20	27	27	40

(注)指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
多目的ダムによる 安定供給可能人口	羽地ダムのH17年度供用により、H20年度の目標値は達成したが、将来の水需要増加に対応するため、億首ダム本体工事に着手するほか、大保ダムなどの事業を継続促進しているところ。
土砂災害から保全される人命保 全上重要な施設数 (うち急傾斜地)	土砂災害を防止する施設設備を推進する。特に土砂災害から保全される人命保全上重要な施設及び交通網、ライフラインの土砂災害からの保全を重点的に実施する。
土砂災害危険箇所を有する市町 村のうち、ハザードマップを作成・ 公表し、かつ防災訓練等を実施し た市町村の割合	土砂災害危険箇所を有する市町村においてハザードマップを作成・公表し、ハザードマップを活用した防災訓練を重点的に実施する。

2.3 沖縄特有の豊かな自然環境の保全・創造【環境】

実施する主な事業

完成・供用事業

新規事業

宮繕

島尻郡南大東村において、既存庁舎の環境負荷低減対策を推進するため、「南大東島地方气象台」の空調設備及び照明設備の改修(グリーン改修)に新規に着手します。宮古島市においても、既存庁舎の環境負荷低減対策を推進するため、「平良地方合同庁舎」への太陽光発電設備の設置に新規に着手します。

継続事業

【直轄事業】

- 嘉手納地区電線共同溝

【補助事業】

- 中部流域下水道
- 国場川広域河川改修事業
- 西原西地区土地区画整理事業

成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H19 (実績)	H20 (見込み)	H24 (目標)
下水道処理人口普及率	%	60	65	66	70
失われた自然の水辺のうち回復可能な自然の水辺の中で再生した水辺の割合	%	28	40	44	48
サンゴ礁と共生する防波堤の整備延長	m	1,066	1,870	1950	2,000

(注)指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
サンゴ礁と共生する防波堤の整備延長	平良港における環境共生型防波堤を対象とし整備延長については完成型として算出

2.4 特性を生かした安らぎと活力ある地域づくり【暮らし】

実施する主な事業

完成・供用事業

【補助事業】

住宅

豊見城市において、住戸の老朽化や住機能低下の解消、防災上の向上等へ対応するために建替えを進めてきた「県営上田団地」の完成を目指します。

新規事業

【直轄事業】

【補助事業】

住宅

宮古島市において、居住水準や防災等の向上、若年層の定住促進を図るため、「市営仲原団地」の建設に新規に着手します

継続事業

- 儀間川総合開発事業
- 石垣港本港地区離島ターミナル整備事業
- 国場川広域河川改修事業【再掲】
- 安里川広域河川改修事業【再掲】

成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H19 (実績)	H20 (見込み)	H24 (目標)
みなとにおけるにぎわい空間の確保	ha	27	72	72	90
園路及び広場が設置された都市公園のバリアフリー化率	%		39.5	39.6	40.3
復元・創出された砂浜の面積(再掲)	ha	約67	98	104	121
離島における生活用水を安定的に確保する	人分/日	約27,800	約28,800	約28,800	約32,400

(注)指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
離島における生活用水を安定的に確保する	離島の生活用水確保のため、儀間川総合開発事業[儀間・タイ原ダム(久米島)]を継続促進しているところ。